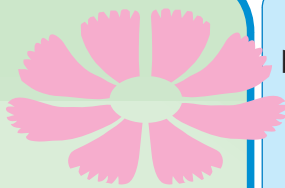


防犯ニュース



【発行元】
印西市防犯組合中央南支部

【発行責任者】
支部長 平井 健男

平成22年度 No. 4
3月10日発行

あなたの目と気づきと行動でこのまちを犯罪に強いまちに

地区別犯罪発生状況 (H21.1月～12月末/H22.1月～12月末)

防犯支部長会議配布資料より抜粋

事件名	中央南		中央北		木下		小林		大森		船穂		永治		牧の原		印旛		本埜	
	前年	本年	前年	本年	前年	本年	前年	本年	前年	本年	前年	本年	前年	本年	前年	本年	前年	本年	前年	本年
凶悪犯	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
粗暴犯	7	0	0	0	1	0	2	1	3	0	2	0	0	0	0	0	6	1	5	1
窃盗犯(侵入)	18	23	2	2	14	13	5	12	11	21	18	10	2	5	10	4	46	22	9	16
窃盗犯(非侵入)	155	115	102	134	91	67	42	52	42	55	192	205	7	23	84	76	74	77	27	49
知能犯	0	0	0	0	1	1	0	0	3	0	2	0	1	0	1	0	0	0	1	0
風俗・他刑法犯	71	21	16	16	15	13	13	34	18	18	27	10	6	5	20	23	30	17	9	12
計	251	159	120	152	122	94	62	99	78	95	241	226	16	33	115	103	156	117	51	78

中央南地区の侵入盗内訳

	H21年	H22年
空き巣	6件	3件
忍込み	3件	18件
事務所あらし	0件	0件
その他侵入盗	9件	2件

◎忍込み：

家人在宅の家に、無締りの窓から侵入して盗む。

中央南地区では「忍込み」被害が突出
 ☆犯罪発生件数が大幅に減少している当地区ですが、平成22年度は「忍び込み被害」が他の地区の件数(0~3件)に比べて18件と突出しています。
 (左表参照)
 団地型集合住宅の多い当地区住民の「階上階は安心？」という油断の虚を疲れた形で、特に猛暑だった夏から秋にかけて連続被害が発生。



☆1月に開催された防犯組合の支部長会議で平成22年(1月から12月末)の年間「市内犯罪発生状況」が報告され、前年同期間に比べて犯罪総件数が、市全体では、前年比マイナス55件と減少、当地区では前年比マイナス92件と大幅に減少したデータとなっています。
 (上表参照)

平成22年の市内犯罪件数減少 市全体で55件減、中央南地区92件減

「防犯パトロール中」 防犯啓発のぼり旗を増強

☆当支部では、2月に「防犯啓発用のぼり旗」を36旗新規購入して、汚れたり風化した旗を交換したほか、地域内の街角に新規に設置しています。

特に昨夏以来、連続忍込みや住居侵入：といった事案が発生している団地には、管理者の了解を得て10数本の「ノボリ旗」を設置し、居住者の防犯意識高揚を図っています。



これからも南地区会長会の会合などを通じて、自治会・町内会代表者と協力を図り、「安全で安心な街づくり」を心がけていきますので、居住者および関係団体の皆様のご協力をお願いいたします。

ひったくりに注意!

自転車の前カゴがあぶない



歩いているとき



自転車のとき



防止対策

- 暗い道をさけ、回り道でも明るい道を選ぶ
- バッグなどの持ち物は、胸に抱えるなど用心しましょう。
- 歩車道の区別のない道路を歩くときは、車の通る側の手にバッグ類を持たないようにしましょう。
- 万一来に備え、防犯ブザーなどの防犯器具を携帯しましょう。
- 自転車の前カゴには、ひったくり防止カバーなどをしましょう。